

御蔵島村 議会だより

編集・発行

御蔵島村議会
「議会だより」編集委員会
TEL 8-2121
FAX 8-2239



利島・御蔵島・青ヶ島村議会三島村視察

掲 載 記 事

- 1 議長頭文
- 2 第1回定例会について
 - 1) 議 決 事 項
 - 2) 一 般 質 問
 - 3) 主 な 質 疑
- 3 視察について
- 4 議会予定等

平成20年5月25日

頭 文

議長 栗本 道雄

5月に台風の影響を3個も受ける不順な天候が多い今年、村民の皆様も海山にと気苦労が多いのではないのでしょうか。

さて平成15年8月の第8号を最後に発行が中断していた「議会だより」を今回再発行することとなりました。村民の声を行政に反映させることが議員の仕事と認識しています。この議会だよりが少しでも村民のためになると願いつつ、今後は年に4回程度の発行を続けていく予定です。

今回は3月定例議会の様子と5月の利島・御蔵島・青ヶ島の3離島合同による鹿児島県三島村行政視察の様子を掲載しました。

三島村ではその地域の特性を活かし、小・中学生の留学制度を実施しています。御蔵島村の場合現在人口に占める児童・生徒・未就学児、及び乳幼児の人数は極端に少なくはありませんが、今後の少子・高齢化をにらみ留学制度の実態を見ておく必要があると考え実施しました。

私の印象としては、留学制度そのものは悪くありませんが、御蔵島の場合留学制度の実施よりも、まず生産人口の増加を目指すべきと考えます。そうすれば自然に児童・生徒数の確保も可能です。

今後も議員それぞれ村民の声を十分に聞き、活発な議会としていきたいと思っていますのでよろしくお願ひします。

平成20年第1回定例会 議決事項

平成20年第1回定例村議会が、3月12日(水)から開会され、当初予算12件、19年度補正予算15件、20年度補正予算1件、条例改正5件、契約変更1件、その他3件を議決しました。議決された議案は、次の通りです。

〔補正予算〕平成19年度

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計(5回)	992,031	21,869	1,013,900
〃(6回)	1,013,900	△4,930	1,008,970
航路会計(2回)	49,594	△781	48,813
産業センター会計(2回)	22,332	△5,434	16,898
産業センター会計(3回)	16,898	△1,732	15,166
御蔵会館会計(2回)	14,968	79	15,047
宿泊施設会計(2回)	36,425	1,233	37,658
簡易水道会計(2回)	94,974	△553	94,421
国保会計(事業)(3回)	61,286	△12,974	48,312
〃(直診)(3回)	71,363	△6,682	64,681
〃(事業)(4回)	48,312	1,050	49,362
老保〔医療〕会計(3回)	21,066	△4,050	17,016
介護保健会計(事業)(3回)	27,338	△1,143	26,195
〃(サービス)(3回)	2,021	104	2,125
介護保健会計(事業)(4回)	26,195	△1,548	24,647

〔当初予算〕

(単位：千円)

会計名	本年度予算額	前年度予算額	増減額
一般会計	1,097,396	938,751	158,645
航路会計	46,873	49,546	△2,673
産業センター会計	24,572	22,332	2,240
会館会計	14,989	14,968	21
宿泊施設会計	36,726	35,846	880
簡易水道会計	10,192	103,351	△93,159
国保会計(事業)	66,099	64,510	1,589
〃(直診)	70,877	70,156	721
老保〔医療〕会計	2,523	20,884	△18,361
介護保険会計(事業)	25,569	22,891	2,678
〃(サービス)	933	774	159
後期高齢者会計	3,773	0	3,773

〔補正予算②〕平成20年度

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計(1回)	1,097,396	△82,189	1,015,207

〔条 例〕

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第 1 号	御蔵島村特別会計条例の一部を改正する条例	平成 20 年 3 月 10 日	原案可決
議案第 2 号	御蔵島村後期高齢者医療に関する条例	平成 20 年 3 月 10 日	原案可決
議案第 3 号	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	平成 20 年 3 月 10 日	原案可決
議案第 4 号	御蔵島村出産祝金支給条例	平成 20 年 3 月 10 日	原案可決
議案第 25 号	御蔵島村ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	平成 20 年 3 月 28 日	原案可決

〔契約変更〕

- 平成19年度御蔵島小中学校校庭芝生化工事請負契約の変更

〔その他〕

- 東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約
- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 教育委員会の任命について

一般質問

黒田正道 議員

【質問】後期高齢者医療制度について、住民説明会等するべきでは？

【回答】総務係長

後期高齢者については75歳以上が対象。所得に応じて御蔵では最高で16万。説明会に関しては、年度明けに何らかの方向で説明します。

【質問】防風林について、木が古くなつていて危険ではないか？専門チームなどで検討すべきでは？

【回答】産業課長補佐

木はおおむね健全であるという診断をもらっている。祖霊社前の松が折れるという事故もありましたが、今後も対策を施していく。

黒田議員

斬るときは住民の意見をよく聞いてください。

村長

就任後に集落内を見た感想は、苗木を植えていかなければならないと感じている。防風林として指定したところの苗が育っていないところについては捕植するように指示している。見直し具体的な案をだしていきたい。

【質問】集落内の道路整備について、せめて

車椅子が通れるような村道整備を願いたい。危険な場所には防護柵を。

【回答】産業課長補佐

集落ない道路については数年前から整備を進めているが、(車椅子は)勾配があるところについては難しいのでは。必要な部分に必要な防護柵の設置を考えている。

黒田議員

優先順位の低いものから施されているような感がある。みんなで話し合つて順番を考えてほしい。

栗本寿晃 議員

【質問】基本構想について。

【回答】総務課長

何度が指摘されているが、作業に取り掛かり、20年度内に議会に提出できる予定で進めている。

【質問】職員数の現状、給食調理員について。

【回答】総務課長

給食作業員については、今年度退職となるが、補助員の研修期間が終了次第正規の作業員として採用予定。

職員数については給食作業員を含め4月に3名採用予定。

【質問】職員の勤務時間、休憩等について。

【回答】総務課長

勤務時間については、今回議案提出されて

いるが、休憩時間を無くしてお昼の休憩時間が45分になります。

【質問】客船接岸時(勤務時間中)の総務課長の行動、発電係長の勤務時間中の竹削りについては業務？

【回答】総務課長

航路事業・はしけ事業は村事業として重要な事業、作業確認を含めてみている。

【回答】発電係長

業務ではありません。発電所内の竹を再利用のため削っていた、今後は気をつけたい。

【質問】職員のマイカー通勤についてはどうなっているのか？

【回答】総務課長

事故等があった場合には法律等にとつた形で対応したい。

【質問】産業センター原水10リットルの水漏れ多発対策は？

【回答】産業課長補佐

業者に形状の変更を依頼している。原因がわからない現状の物は漏水検査をしてから出荷したい。

【質問】村の施設についての修繕工事計画はどうなっているのか？

【回答】総務課長

老朽化したものが多くなっている。その時ごとの対応となっているが、計画ののっとり進めている。大きなものとしては焼却場を来年度以降も進められていく。

【質問】いなさ地区の無償提供についてはどうなっているのか？（縁石の破損等）

【回答】産業課長補佐
縁石は実際に壊れている。支庁と相談のうえ損害請求を含めた検討を考えている。

【質問】貨物の荷揚げについて役場職員の現場作業については問題があるのでは？

【回答】産業課長補佐
受託業者がやるべきだと思う。実際作業員が少ない中で職員が作業を行うことも考える。

【質問】教育長の業務について（勤務中に郵便集配業者を呼んで指導していた等）

【回答】教育長
指導をしていたとあるが、その立場にはないのでそれは間違いです。郵便については昨年の民営化のときに村長から相談があり私が携わっている。（教育長の業務ではない）

（回答）村長

指摘については、本来の業務から外れると私のほうからも注意したことはある。郵政のこととなると村の政策の一つとして意見を聞くことは考えられる。今後は村としてやっていく。

広瀬豊彦 議員

【質問】広報の発行（第一号の発行は）についてはどうなっているのか？

【回答】総務課長補佐
広報第一号の発行は昭和55年8月、編集発行については定期発行を目指していきま

主な質疑

本会議での主な質疑です

後期高齢者制度について

黒田正道議員

督促手数料については考えているのか？

（回答）総務係長

科目はある。計上しなければならぬ考えはないが、事例を参考に考えていく。

長谷川久雄議員

村に住所を有しない人で保険料を払う人がいるのか？

（回答）総務係長

調べます。

黒田正道議員

証明手数料が発生するようだが、どこでどのように発生するのか？

（回答）総務係長

調べます。

栗本道雄議員

村の中の該当者への速やかな説明が必要だと考える。この条例では、実際の保険料が見えてこない。

広瀬豊彦議員

保険料は年金から天引きしますとあるが、弱いものいじめと考えられるからなんとなく引つかかる。

栗本道雄議員

高齢者から保険料を取って、祝い金をまくというのはどうか

村長

高齢者に対しては、敬老の日に祝い金をだしている。金額うんぬんもあるが、今後考えていく必要がある。

広瀬豊彦議員

そのようなことを考えながらやっていかないとダメ

黒田正道議員

郵便局で支払えるところもあると聞くが、御蔵ではできるのか？

（回答）総務係長

できません。検討します。

出産祝い金について

黒田正道議員

以前八丈でもあったと記憶していますが、所得税等は大丈夫か？出産後の期間についてはどうなのか？

（回答）総務課長補佐

一時所得として対応し、そのままストレートに税金はかからないと考えます。

(回答) 総務係長

出産後の期間を設けている例は見受けられなかった。引き続き検討したい。

広瀬豊彦議員

40万円の根拠は？出産人数によって優遇などは考えているのか？

(回答) 総務係長

離島ゆえに出産にかかる交通費・滞在費等を算出。

出産人数による優遇は考えていない。

栗本道雄議員

もう少し細部(規則)に手を加える必要がある。村長の公約である結婚祝い金はどうなっているか？

村長

やってみて再検討していく必要がある。結婚祝い金も出していききたい。予算上の事もあるので考えていきたい。

住宅等建設について

概要 「新規 かんぶり515(1棟4戸)・かんぶり512(3棟6戸)かじやの下668(3棟6戸)新規住宅建設に伴う道路整備も含む、既設の建て替え 1・2・3号棟を2棟24戸」

長谷川久雄議員

単身用と世帯用など現状の住宅でも広さ等ニーズに合っていない(高額家賃等)。この計画について村でのニーズ等について判断できる情報はもっているのか？

栗本寿晃議員

家賃や部屋広さの問題ではない、基本構想もないのにおかしいのでは？(道路や住宅建設候補地等)

この計画でいくと4年間で5棟二十年三十年後に一度に改修が必要になる。もう少し考えてやっていただきたい。

広瀬豊彦議員

単身者の計画はないのか？基本計画もなく住宅をつくり、人を呼び込めるのか？予測が甘い、世帯用をつくって単身者が入ってきたりしたらどうするのか？

黒田正道議員

計画の中で人口を増やすための建設計画ならわかるが、計画で人口を増やす計画でなければ、空き家が目立つようになるのでは？世帯者を呼び込みたいのはわかるが、ニーズとしては単身者が多いのでは？住宅建設に反対するものではないので、内容について再検討してはどうか？

栗本道雄議員

入りかねが沢住宅も4戸から6戸に変更している、計画の再考はできないか？

村長

職員雇用の問題でも早急に住宅は必要。今回の計画では世帯用しか考えていない。設計にしてもこれから詰めなければいけないが、この計画で進めさせて欲しい。

今回の住宅建設計画を撤回します。かんぶり515は建設するが、これ以外は基本構想に反映させた上で考え進める。

総務課長

撤回した部分の予算については、補正にて対応します。

行政視察について

趣旨

東京都の島嶼にある三村（利島村・御蔵島村・青ヶ島）の議会が抱える少子化対策に向けて、管外における行政視察を通して、その方策を見出す一助に資することを目的に実施し、今回は留学制度の先進地である鹿児島県の三島村、霧島市を視察しました。

日程

5月14日（水）～ 5月16日（金） 2泊3日

視察先

三島小中学校（三島村）・永水小学校（霧島市）

議会視察報告

黒田正道議員

今回の視察は、利島議会の呼びかけにより、利島村、青ヶ島村、御蔵島村の三村の議会が合同で行いましたが、このことは開議以来初めてのことです。視察自体も大変有意義でしたが、小離島の議会の持つ問題点や課題を話し合う絶好の機会となり、交流を深めた視察でした。

今回の視察のテーマは、山村・海浜留学の

先進地を訪問しその成果や問題点を学ぶことにありました。鹿児島県の三島村立三島小中学校と同県の霧島市立永水小学校の2校を訪問しましたが、この2校の環境は大きく違い、留学生を迎える目的やその実施方法も違いました。三島村の「しおかせ留学」は、生徒数の減少対策として平成9年から始められ、多いときで3島4校に25名の留学生が地域の里親にあずけられています。いじめや引きこもり等で不登校だった子どもも受け入れています。ほとんどの留学生は普通に通学しているようです。

霧島市立永水小学校の「わんぱく留学」は、学校創立100周年記念の事業のひとつとして、PTAが中心となり学校や地域の活性化や、将来の児童数減少を見越して平成4年から始められ、多いときで13名の児童が、学校のPTA会員やそのOBの家庭に預けられるか、家族ぐるみで移住しています。三島村とは違い、不登校等の問題を抱えた留学生は受け入れていないそうです。

2件の事例とも、比較的スムーズに留学生の制度が受け入れられ、大きな問題も起こらず、事業としては成果を上げているように見受けられました。いずれの事例にしても関わる方や行政の熱意、地域の理解や支援が不可欠のように思えます。

御蔵島村は比較的子どもの数が多く、今すぐに留学生の受け入れを考える必要はない

と思われる方もおられると思いますが、今から学校や地域の活性化のための手段として、留学生制度を検討すべきだとの思いを強くした視察でした。

定例議会予定

平成20年第二回定例議会

平成20年6月18日予定

平成20年第三回定例議会

平成20年9月17日予定